

# 海外養殖魚研究会報

発行：海外養殖魚研究会

No. 3

Jan., 1979

## 第3回海外養殖魚研究会

第3回研究会が、1月19日、JICA 45階の林業開発協力室会議室で行なわれました。出席者は次の通りでした。

関根幹男、(株)環境生物研究所、

リント・コーワン、

星野忠義、東京水産大学研究生、

加藤竹一郎、

池ノ上 宏。

池ノ上がナイル・パーチについて発表し、アカメ(オーストラリアで Barramundi)の話、中国における施肥養魚の歴史の話などが出た。

## 資料：海外養殖魚シリーズ(4)

ナイル・パーチ (Lates niloticus) について。

1. 呼称. Kaftan (ナイジェリア), Capitan (ニジェール)
2. 分類学的位置. Order: Perciformes  
Suborder: Percicoidei  
Family: Centropomidae (アカメ科)
3. 分布. ナイル, チャド, ニジェール, セネガル, ボルタ盆地, アルバート, ルドルフ, タナ湖. ナイルデルタからコンゴ盆地まで。
4. 最大型. 164 kg (アルバート湖), 100kg (チャド湖), 175 kg,

2m (ナセル湖) .

5. 成長.	年令	体長	体重
	1	21cm	120g
	2	38	800
	3	51	1,900
	4	61	3,000
	5	69	4,000

6. 成熟年令.      ♂      3才  
                         ♀      4才

7. 産卵期.    チャド湖では周年, 1月から6月にかけて盛期.

8. 卵の性状.    浮性. 卵径 0.67~0.92 mm. 油球径 0.39~0.50 mm.

9. 養殖の現状.    ガーナ北部ナイジェリアで人工池や湖沼に人為的に導入されて繁殖が確認されている。しかし、種苗生産、養殖はまだ行なわれていない。ティラピアと混養して、ティラピアの密度をコントロールするのにも良いといわれている。

10. その他.    同じ属に属するアカメ (オーストラリアで Barramundi)  
Lates calcarifer は東南アジア, オーストラリアで重要種となっており、養殖技術の確立が期待されている。

#### 連絡先

加福竹一郎. 国際協力事業団水産技術協力室  
東京都新宿区西新宿 2-1, 三井ビル  
346-5274

池ノ上 宏. 国際水産技術開発  
東京都千代田区神田錦町 3-15  
池田ビル  
295-5273